

平成 28 年度事業報告書

(平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月)

I. 概況

春闘による賃上げに対して消費の伸びはほとんど見られず、景気の向上は見受けられません。このような経済状況にも影響されてか会員企業の減少が続いており、平成 28 年度の新技术協会の活動は会員減少に有効な対応ができずに低迷しています。そのため、事業の運営につきましては、人件費や事業費の削減に努めました。

受託事業につきましては、昨年引き続き科学技術振興機構より、年間を通しての管財管理業務及び新技术説明会運営業務を受託し、新たに大学発ベンチャー表彰事業委員会開催業務やシンポジウム受付業務などの細かな業務も実施してまいりました。

自主事業につきましては、準備を進めていた研修会が開催直前に中止となるなどの問題が発生したことも有り、研修事業の参加者が減員しました。この研修事業の会費の減少が大きいことなどにより、収入に減額が生じております。

会員企業の減少につきましては、会員の希望する事業などが十分に行われていない事などの現れであり、新たな事業の展開など活発な活動を進めて会員の維持増加に一層の努力が必要であります。

平成 28 年度の各事業の活動状況の概況は以下のとおりです。

II. 自主事業

1. 技術情報提供事業

科学技術雑誌の配付として、科学技術動向に関する「JSTニュース」並びに「産学連携ジャーナル」を毎月 1 回配付した。また、科学技術振興機構が実施している新技术説明会、イノベーションジャパン、JSTフェア等の情報資料を配付した。

2. 交流促進事業

(1) 企業経営者交流会の開催

① 平成 27 年度「異業種企業間経営者交流会（朝食会）」（全 10 回）（27 年度より継続）
平成 28 年 4 月～平成 28 年 7 月（4 回） 24 名 於 帝国ホテル

② 平成 28 年度「異業種企業間経営者交流会（朝食会）」（全 10 回）（28 年度発足）
平成 28 年 10 月～平成 29 年 3 月（6 回） 21 名 於 帝国ホテル

3. 研修会開催事業

(1) 研究会の開催

① 第 12 回 前期「開発型企業異業種研究交流会」（全 10 回）（27 年度より継続）
平成 28 年 4 月～平成 28 年 7 月（4 回） 於 科学技術振興機構 等
講 師：(株)日立製作所 名誉顧問 金原 和夫 氏
千葉商科大学 名誉教授 飯沼 光夫 氏
参加者：10 名

- ② 平成 27 年度「創造型企業リーダー育成研究会」（全 10 回）（27 年度より継続）
平成 28 年 4 月～平成 28 年 7 月（4 回） 於 科学技術振興機構 等
講 師：(有)ヒューマンリンク 代表取締役 田上 勝俊 氏
前 ㈱リコー 取締役専務執行役員 酒井 清 氏
参加者：10 名
- ③ 平成 28 年度「創造型企業リーダー育成研究会」（全 10 回）（28 年度発足）
平成 28 年 10 月～平成 29 年 3 月（6 回） 於 科学技術振興機構 等
講 師：(有)ヒューマンリンク 代表取締役 田上 勝俊 氏
前 ㈱リコー 取締役専務執行役員 酒井 清 氏
参加者：11 名
- ④ 第 5 回「リスクマネジメント研究会」（全 11 回）（28 年度発足）
平成 28 年 5 月～平成 29 年 1 月（11 回） 於 科学技術振興機構 等
講 師：(株)平河サイエンス・パートナーズ 取締役 福岡 勝 氏
TERA Consulting 主幹 國枝 磨 氏
(一財)日本品質保証機構 参与 小澤 正幸 氏
参加者：4 名
- ⑤ 第 7 回「知的財産権と創造的経営」研修会（全 10 回）（28 年度発足）
平成 28 年 4 月～平成 29 年 1 月（10 回） 於 科学技術振興機構
講 師： 西澤国際特許事務所 所長・弁理士 西澤 利夫 氏
元 パナソニック電工(株) 知財渉外部長 弁野 純一 氏
参加者：7 名

(2) 講演会の開催

第 1 回：平成 28 年 6 月 28 日 於 法曹会館

演 題：深紫外 LED 開発の現状と市場展望

講 師：国立研究開発法人 情報通信研究機構 未来 ICT 研究所

深紫外光 ICT デバイス先端開発センター センター長 井上 振一郎 氏

参加者：40 名

概 要：2021 年以降の水銀および水銀を使用した製品の製造と輸出入の規制が、国連環境計画管理理事会で合意され、これを受けて照明や殺菌などに使用されている高圧水銀ランプ等を規制する法整備が進められており、水銀灯に変わる深紫外 LED の開発が加速されている。この深紫外 LED 開発の現状と今後の市場展望についての紹介。

第 2 回：平成 29 年 3 月 8 日 於 法曹会館

演 題：「マインドフルネス」とは？

講 師：一般社団法人日本マインドフル・リーダーシップ協会 理事長 椎名 照雄 氏

参加者：18 名

概 要：現代人の 8 割を超す人が仕事や対人関係などでストレスを感じ、そのストレスが続くと「うつ病」になる可能性が出てくると言われている。
「宗教性を排除した瞑想」として注目されている「マインドフルネス」は、うつ病治療の心理療法として取り入れられ、医学的効果も報告されている。そのマインドフルネスを紹介。

4. 研究施設等視察会開催事業
実施なし

5. 機関誌発行业務
会報誌発行なし

III. 受託事業

- | | |
|--|----------------|
| (1) 管財管理運營業務に係わる業務 (継続) | — 科学技術振興機構 — |
| (2) 新技術説明会運營業務に係わる業務 (継続) | 同上 |
| (3) 戦略的創造研究事業の研究員等への給与明細書等送付業務 (継続) | 同上 |
| (4) 大学発ベンチャー表彰 2016 運営に係わる支援業務 (新規) | 同上 |
| (5) 科学技術調査研究助成事業の追跡調査業務 (継続) | — 新技術振興渡辺記念会 — |
| (6) 価値創出システムの転換する世界の中でグローバル化を目指す
日本の中堅中小企業に関する調査研究 (平成 27 年度受託分の継続) | 同上 |
| (7) その他の受託業務 | |
| ① 「産から学へのプレゼンテーション in 北陸」開催支援業務 | — 科学技術振興機構 — |
| ② 「ドメスティック・バイオレンスト、いま、どう向き合うか。」
ワークショップ開催支援業務 | 同上 |
| ③ 「高齢者の安全な暮らしをいま、どうつくるか」ワークショップ開催支援業務 | 同上 |

IV. 助成による調査研究

- | | |
|---|----------------|
| (1) わが国中堅・中小企業の広域的連携による『コトづくり』の可能性に関する
調査研究 (新技術振興渡辺記念会の助成事業による調査研究) | — 新技術振興渡辺記念会 — |
| (2) 農業生産における工業生産管理技術の適用に関する調査研究 (同上) | 同上 |

V. その他

第 1 回理事会	平成 28 年 5 月 27 日	於 日本工業倶楽部
総会・会員交流会	平成 28 年 6 月 28 日	於 法曹会館
第 2 回理事会	平成 29 年 3 月 24 日	於 日本工業倶楽部